

事業計画書

事業名	みんなで育て、みんなで作る 沿道での食べられる景観事業
団体名	エディブルウェイプロジェクトチーム
事業概要	
沿道の住宅前や店舗前等で、野菜やハーブなど食べられる植物を育てる「食べられる景観」づくりを通し、住民の交流を促進し、人と人のつながりやコミュニティの輪を広げる。植物クラフトづくりから、地域環境を学び合う場を創出する。	
取り組もうとする松戸市のテーマ（課題）	<p>新型コロナウイルス感染予防のため、外出を控え、対面での交流を減らす等の対策がとられてきました。プロジェクトの中心地域である松戸三丁目東自治会でも各イベントが中止になっています。日本老年学的評価研究は、社会的孤立や閉じこもりが高齢者の健康リスクを高めることを指摘しています。ウイルス対策が長期化する中、いかに社会的距離を保ち、コミュニケーションがとれるかが今後の地域社会において、重要な課題と考えられます。</p> <p>私たちは、2016年より、コミュニケーションを促し、コミュニティの形成に寄与するとされる「食べられる景観」づくりを行なってきました。コロナ禍において沿道での園芸活動は、近所同士の挨拶程度の交流の維持、プランターを見て楽しむ、歩行を促し健康維持への貢献、植物が育つ様子を見ることで、参加者同士の間接的なコミュニケーション等に役立っています。</p> <p>園芸活動、植物を使ったものづくり活動を媒介にした直接的・間接的なコミュニケーションから、コロナ禍の地域において人のつながりが分断されない健康的な生活環境づくりに取り組むたいと考えています。</p>
事業の目的	野菜やハーブを用いたユニークな景観づくりと沿道でのコミュニケーション機会の創出から、日常的に挨拶できる近所づきあいを増やすこと。また、育てた植物を使ったものづくりを通じ、地域環境を学び合う機会や、多世代での交流の機会をつくること。そして、コロナ禍の地域においても、人のつながりが分断されない地域を目的としています。
事業内容	<p>1. 事業内容 年間を通じて、野菜やハーブを育て、食べられる景観づくりを行います。また、講座(2)(3)(4)は、外部講師を招き、地域での学び合いの場を充実させます。各回とも、新型コロナウイルス感染症予防対策を行います。</p> <p>(1) 苗・タネ配布交換会、植え替え活動（4-5月・9-10月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苗・タネ配布交換会を開き、来年度以降の継続の仕組みづくりをする。 ・高齢者宅など、必要に応じ、植え替えサポートを行う。 ・設置から7年経過し、劣化してきた布製プランターをリニューアルする。 ・プランターに設置している屋外サイン（育てている植物を示す札）のリニューアル、クラフトサイン（令和3年度に設置）の補修を行う。 <p>(2) タネ取り・育苗講座開催（8・3月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度以降の自立的な活動継続に向けて、タネ取りと育苗講座を開く。 ・来年度以降、タネ・苗を自分たちで生産できるような仕組みをつくる。 <p>(3) 子ども向けクラフトワークショップ（以下WSと記載）の開催（6・11月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物クラフトWSを開催し、ものづくりを通じた学びと交流の場を設ける。 <p>(4) ハーブクラフト講座（7・12月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハーブの使い方、楽しみ方を学び、活動への意欲向上と交流を進める。

(5)情報発信：千葉大学学生有志グループみどりの回廊ワーキンググループと発行する瓦版への毎月の掲載・配布。SNS、ホームページでの情報発信。
3月に活動記録をまとめた冊子を作り、参加者、地域住民に配布し、活動への理解と参加・協働を促進する。

2. スケジュール

実施月	具体的な取り組み	①実施体制、②対象、③場所など
4-5月・ 9-10月	講座準備、チラシで告知、 (1)タネ・苗配布交換会、 植え替え活動	①実施体制：会員有志、②対象：EW参加者、③場所：松戸三丁目東自治会館または市民会館、無料開催
8・3月	(2)タネ取り・育苗講座	①会員有志、外部講師、②EW参加者、③自治会館または市民会館、有料開催（参加費500円、定員15名、2回）
6月・ 11月	(3)クラフトWS開催	①会員有志、外部講師、②地域の小学生、③自治会館または市民会館、有料開催（参加費1000円、定員10名、2回）
7月・ 12月	(4)ハーブクラフト講座開催	①会員有志、外部講師、②地域住民、③自治会館または市民会館、有料開催（参加費1500円、定員10名、2回）

既存の事業から
ステップアップ
する部分
(ステップアップ
助成のみ)

これまでは、タネと苗は購入し、配布会を実施し、植え替え活動を行ってきた。来年度以降、自立的な活動運営のために、各家庭で育てたタネや苗の交換会を開催し、お金をかけずに活動を継続する仕組みづくりをする。そのために、令和5年度は、タネ取り、育苗講座を開き、各参加者がタネ、苗を育てる知識と経験を身につける。

各講座に、専門的な知識を持つ外部講師を招くことで、景観づくりとしても、学びの場づくりとしても、より充実した講座を提供する。講座で得られた知識は、これまでの活動とともに、今後の活動の発展性や継続性のためにアウトプットへまとめ、地域住民や、食べられる景観づくりに関心のある市民に共有し、身近な地域環境づくりの啓蒙活動につなげる。

事業の目標

- ・設置後5年以上経ち、劣化しているプランター40個を刷新し、景観改善をはかる。
- ・新規参加者が5世帯10プランター増えることを目指す。
- ・現参加者とタネ取り、育苗を学び、令和6年度の植え替えは、タネ・苗は交換会として開催できることを目標とする。
- ・コロナ禍で、人が集まる機会が減った地域において、沿道で見楽しむ、歩く楽しみを提供する。
- ・植物を用いたイベントの開催を行い、学びや交流の場づくりを通して、活動を継続するための知識共有や組織づくりを進める。

今後の展望

- ・食べられる景観づくりの地域景観や活動としての定着。
- ・松戸市内へも、食べられる景観づくりの普及啓発を行う。
- ・コロナ禍においても人のつながりが分断されない健康的な生活環境のあり方を地域の皆さんと考えていく。
- ・植物を活用する活動を通し、地域環境を学び合う場づくりの創出を行う。
- ・令和6年度以降、市内のイベントなどで、自分たちで生産した苗などの販売をし、活動資金を調達し、活動継続できることを目指す。

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

	科目	金額	積算内訳
団体	イベント(WS・講座)参加費	¥ 65,000	(2)講座(育苗/タネ取り)500円*15人*2回、(3)クラフトWS 1000円*10人*2回、(4)ハーブクラフトWS 1500円*10人*2回
	団体拠出金	¥ 23,200	対象事業費の一部及び対象経費を団体の会計より拠出
	自己資金の合計額 (A)	¥ 88,200	
市	市民活動助成金 (B)	¥ 300,000	
合計額 (C) = (A + B)		¥ 388,200	

【支出】

	科目	予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	報償費	¥ 120,000	講座外部講師謝礼金(20,000円*6回)
	消耗品費	¥ 139,800	[プランター栽培] ・フェルトプランター(400円*50個) ・プランターロゴ印刷シルクスクリーン版(3000円) ・シルクスクリーンインク(3000円*2個) ・土再生材 10kg(5500円*2個) ・タネ(300円*20個) ・育苗キット(300円*30個) ・屋外サイン作成用ラミネーター(8800円) ・クラフトサイン材料費(フェルト、防水ボンド等一式)(3000円) [クラフト] ・クラフト材料費(フェルト、蜜蝋、麻紐等一式)(10000円*2回) ・クラフト道具類一式(ナイフ、工具等一式)3000円 ・ハーブクラフト材料費(花材、アロマオイル等一式)(10000円*2回) ・ハーブクラフト道具類(ボウル、スプーン等一式)3000円 [活動全般] ・プリンタートナー(告知チラシ、講座・WS資料等印刷)(4000円*4色) ・参考書籍(園芸・クラフト等)(2000円*3冊) ・文具類一式(付箋、封筒、コピー用紙等一式)5000円
	使用料及び賃借料	¥ 24,200	・自治会館(イベント8回・準備・打ち合わせ4回)1600円*12回 ・シルクスクリーン工房使用料(1日5000円)
	食糧費	¥ 6,600	・参加者お茶代(100円*10人)*6回 ・講師お茶代(100円*6回)
	通信運搬費	¥ 3,360	・植え替え時アンケート回収用切手 84円* 20世帯(メールなし)*2回
	印刷製本費	¥ 46,000	・互版印刷費(A4両面カラー100部・プリントネット)1500円*4回 ・アウトプット冊子印刷製本(A5・20ページ)80円*500部
	保険料	¥ 2,240	・ワークショップ保険料 20名まで560円*4回
	対象経費の合計 (D)	¥ 342,200	
	その他経費	お弁当代	¥ 8,000
植え替え資材運搬用交通費		¥ 5,000	レンタカー代
講師交通費		¥ 12,000	2000円*6回
学生スタッフ交通費		¥ 16,000	2名分往復2000円*イベント8回
ホームページサーバーレンタル年間		¥ 3,000	
ホームページドメイン年間		¥ 2,000	
その他経費の合計(E)		¥ 46,000	
合計額 (F) = (D + E)		¥ 388,200	

【チェック項目】

- 1 助成金 (B) が対象となる経費 (D) 欄の90%以内、自己資金 (A) 欄が対象経費 (D) 欄の10%以上であること。
- 2 助成金 (B) が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。